

指宿市学校施設長寿命化計画(案) に対するご意見等とそれに対する市の考え方

No	頁	意見等	意見等に対する市の考え方
1	49	<p>(3) 小中学校の規模・配置状況を踏まえた施設整備について、過小規模がダメだと強い印象を与えている。過小規模の学校の施設整備は遅くなるということか。そのように受け取れる。「教育環境の平等性」を考えれば文言を訂正したほうがよい。</p> <p>現在ある学校，地域と連携しながらあり続ける学校の施設整備については，教育環境の平等は保たれるべきである。</p>	<p>ご指摘の部分に記述したように，児童生徒にとって望ましい教育環境はどうあるべきかという観点に立ち，小中学校の規模や配置状況などの施設整備に関する課題を解決する意図となっています。</p>
2	63	<p>① 施設整備の方策について，「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」は，4章小規模校を存続させる場合の教育の充実も示されていることから，存続する後のフォローアップの記述が必要である。</p> <p>「■学校規模によるメリット・デメリット～」について，示されている以外にもメリット・デメリットはたくさんあると思う。「主な」メリット・デメリットとしたほうがよい。</p> <p>また，小規模校や過小規模校のメリットが5項目，デメリットが6項目で適正規模校のメリットが4項目，デメリットが3項目示されており，再編ありきの誘導と捉えられることから項目数を揃えたほうがよい。</p>	<p>ご指摘の部分は，各学校の児童生徒数や学級数など，現状を記述したものとなっております。</p> <p>また，メリットやデメリットがこれだけであると限定したものではなく，学校再編を誘導する意図で作成したものではありません。</p> <p>なお，メリットとデメリットの項目数については，ご指摘いただいたとおり，数を揃えさせていただきます。</p>

指宿市学校施設長寿命化計画(案) に対するご意見等とそれに対する市の考え方

3	65	<p>②学校規模の適正化について、「小規模校としてのデメリットが顕著になる」とあるが、小規模校のメリットもあるので、既存校、現在ある学校については、特色を活かす方法の記載も必要である。</p>	<p>ご指摘の部分については次のとおり変更いたします。</p> <p>【変更前】 『学校が小規模化することで、(中略)学校規模の適正化を目指し、』</p> <p>【変更後】 『「指宿市望ましい学校づくり基本方針」に記述されているように、学校教育の目的は、児童生徒が一定の集団の中で、様々な考え方に触れ、協力し合い、切磋琢磨して「生きる力」を身につけていくことであり、そのためには、ある程度の学校規模や学級集団を確保することが必要であることから、』</p>
4	71	<p>防犯対策について不審者侵入の観点から、市内全学校の死角になる場所等に防犯カメラの設置が必要である。児童生徒の命を守るためにあってからでは遅い。予防保全の最重要課題として水準を入れ込めないか。</p> <p>I C T設備について、情報化社会に対応した点で重要だと感じる。特にリモート授業やオンライン交流などの観点から過小規模校などの小さな学校のほうが必要性は高いことから、優先的に設置すること大事である。使用教室少ない分コスト軽減にもつながる。</p>	<p>ご指摘の部分は、大幅な施設改修等が必要な整備水準を規定したものであり、防犯カメラの設置に関しては切り離して考えてまいります。</p> <p>I C T環境の整備は、学校規模の差に基づき実施するのではなく、市内全ての学校の足並みを揃えて実施してまいります。</p>
5	74	<p>②点検・評価結果の蓄積について、データベース化することは大事なことであると思う。その際、年度ベースで情報を開示することを文言として入れ込むことはできないか。施設管理者や学校現場やどのような施設整備で困っているかを広く市民に周知されることで、より計画的かつ円滑に長寿命化を図ることができると思う。</p>	<p>これまでも、学校に対し改修要望調査を実施し、その結果を参考に小規模な改修は実施しております。</p> <p>今回、複数の専門家での現地調査による計画を策定したところですが、今後も専門家の意見を参考に本計画の更新を実施してまいりたいと考えております。</p>

